

福井県感染症発生動向調査速報

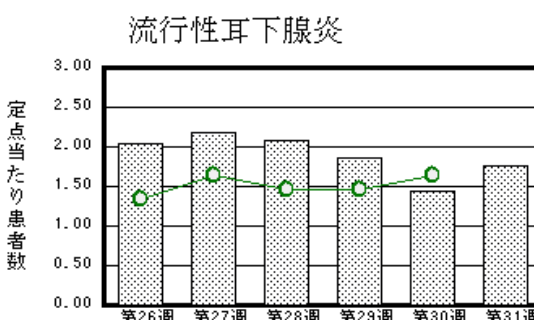
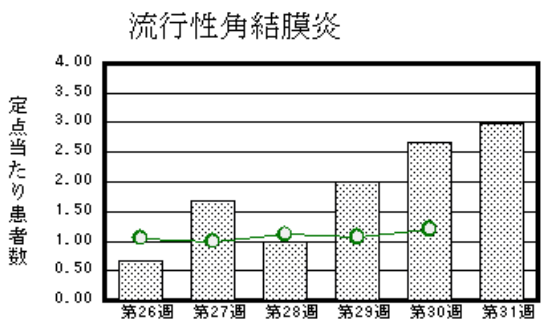
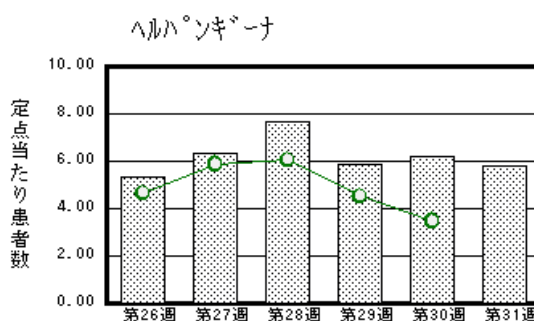
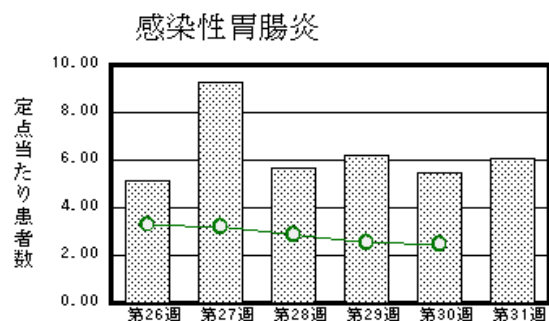
<<平成17年>>

<週報> 第31週 (平成17年 8月 1日 ~ 8月 7日)
 <月報> 第7月 (平成17年 7月 1日 ~ 7月31日)

発行日：平成17年8月10日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎134名(6.09名) ヘルパンギーナ128名(5.82名) 流行性角結膜炎 9名(3.0名) 流行性耳下腺炎39名(1.77名) 咽頭結膜熱32名(1.45名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (134名) ヘルパンギーナ (128名) 流行性耳下腺炎 (39名) 咽頭結膜熱 (32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (21名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は134名です。定点当たり患者報告数は増加しました (5.50名 6.09名)。地域別にみると福井地区10.86名、奥越地区7.50名、坂井地区6.67名、丹南地区3.0名、二州地区2.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は128名です。定点当たり患者報告数は減少しました (6.23名 5.82名)。地域別にみると坂井地区16.33名、奥越地区10.0名、二州地区8.0名、福井地区3.29名、丹南地区2.20名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は9名です。定点当たり患者報告数は増加しました (2.67名 3.0名)。地域別では福井地区4.50名となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は39名です。定点当たり患者報告数は増加しました (1.45名 1.77名)。地域別にみると奥越地区3.0名、坂井地区2.67名、福井地区2.14名、若狭地区1.50名、二州地区1.0名、丹南地区0.80名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第29週号(7月18日~7月24日)要点

発生動向総覧	<第29週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続して増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第29週はやや減少したが、今後とも沖縄県、鹿児島県の流行については、注意深く観察していく必要がある <腸管出血性大腸菌感染症> 第29週の報告数は119例で前週より減少した
病原体情報	A群コクサッキーウイルス6型 2005年/ヘルパンギーナ患者から検出されているコクサッキーウイルス 2005年/手足口病患者から検出されているウイルス 2005年
速報	2005年のエンテロウイルス分離状況-愛媛県
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザの状況/アンゴラでのマールブルグ病流行/インドネシアでのポリオ流行/ニジェールでのコレラ流行/インドから帰国した旅行者が狂犬病で死亡-英国/中国四川省で高致死率の感染症が発生/米国でのウエストナイルウイルス活動報告
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
主な症状	血便、腹痛、下痢	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者9人、無症者6人(8月6日現在)
	全国	1,525人(7月31日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者17人、無症者5人、全国累計1,455人	

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:破傷風 1名報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第31週 平成17年8月1日(月)~平成17年8月7日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(30週)	
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								3 0.09	560 0.12	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									30(29週)	
	咽頭結膜熱	24 3.43	4 1.33	2 0.67			2 0.4	32 1.45	19 0.86	1651 0.54	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	2 0.67	1 0.33			3 1.5	11 2.2	21 0.95	2084 0.68	
	感染性胃腸炎	76 10.86	20 6.67	7 2.33	1 0.5	15 7.5	15 3	134 6.09	121 5.5	7506 2.47	
	水痘	7 1.00	1 0.33	4 1.33			1 0.5	6 1.2	19 0.86	30 1.36	2912 0.96
	手足口病	3 0.43		1 0.33	1 0.5	1 0.5	5 1	11 0.50	10 0.45	4955 1.63	
	伝染性紅斑			1 0.33				1 0.05	2 0.09	871 0.29	
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33	1 0.33			1 0.5	4 0.8	11 0.50	18 0.82	2349 0.77
	百日咳										29 0.01
	風しん										23 0.01
	ヘルパンギー ナ	23 3.29	49 16.33	24 8	1 0.5	20 10	11 2.2	128 5.82	137 6.23	10531 3.46	
	麻しん(成人麻し んを除く)								1 0.05	35 0.01	
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	15 2.14	8 2.67	3 1	3 1.5	6 3	4 0.8	39 1.77	32 1.45	4992 1.64	
	急性出血性結膜 炎									15 0.02	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									2 0.00	
	無菌性髄膜炎								1 0.17	32 0.07	
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17		107 0.23	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									3 0.01	
	成人麻しん									1 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第29週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第31週 平成17年8月1日(月)～平成17年8月7日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3				2			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				15	1	4		4			6		1	12ヶ月未満								
1歳		1歳		4	1	16	5	3		4			25			1歳								
2歳		2歳		5	1	7	1						33		6	2歳								
3歳		3歳		4	2	9	3	3		1			23		8	3歳								
4歳		4歳		3	2	15	8		1				18		10	4歳								
5歳		5歳		4	3	13							16		6	5歳					1			
6歳		6歳		2	5	10		1					2		3	6歳								
7歳		7歳		3	2	7							3		1	7歳								
8歳		8歳				10							1		3	8歳								
9歳		9歳		2	3	8	1								1	9歳								
10～14歳		10～14歳		1	1	11										10～14歳								
15～19歳		15～19歳				4										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		4	1	6										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		2						
40～49歳																40～49歳		1						
50～59歳																50～59歳		3						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上		3						
80歳以上																								
合計		合計		32	21	134	19	11	1	11			128		39	合計		9			1			
前期計	3	前期計		19	11	121	30	10	2	18			137	1	32	前期計		8			1			
当期間/前期	0	当期間/前期		1.68	1.91	1.11	0.63	1.1	0.5	0.61	***	***	0.93	0	1.22	当期間/前期	***	1.13	***		0	***	***	***
増減数	-3	増減数		13	10	13	-11	1	-1	-7			-9	-1	7	増減数		1			-1	1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2	1		1		3		9	2	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2			1					2	1	1				
合計	5	6	2	1	1	2		4		13	3	6	16	9		25
前期計	5	5	3	1		1		1		8	3	6	24	11		35
当期間/前期		1.2	0.67	1	***	2	***	4	***	1.63	1		0.67	0.82	***	0.71
増減数		1	-1		1	1		3		5			-8	-2	0	-10

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1	1		1		2		5	1	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2			1					2	1	1				
合計	5	1.2	0.4	0.2	0.2	0.4	0	0.8	0	2.6	0.6	6	2.67	1.5	0	4.17
全国6月	923	1.52	1.94	0.38	0.5	0.36	0.32	1.09	0.26	3.35	3.02	470	3.97	1.22	0.1	5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														2		2
1歳~4歳													1	5		6
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		1						1		2			1			1
25歳~29歳		4								4						
30歳~34歳								1		1				1		1
35歳~39歳		1				1				2						
40歳~44歳			1					1		1	1					
45歳~49歳								1		1						
50歳~54歳					1						1					
55歳~59歳						1				1			1	1		2
60歳~64歳																
65歳~69歳																
70歳以上				1						1			11			11
合計		6	2	1	1	2		4		13	3		16	9		25
前期計		5	3	1		1		1		8	3		24	11		35
当期間/前期		1.2	0.67	1	***	2	***	4	***	1.63	1		0.67	0.82	***	0.71
増減数		1	-1		1	1		3		5			-8	-2		-10

***は前期計が 0 のとき